

記入例 [★防災管理に該当しないもの]

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

防火 管理者選任 (解任) 届出書
 防災

令和〇年〇月〇日

彦根市消防長 殿

管理権原者(建物の所有者や管理者等)を記入してください。

例)：マンション所有者、自治会長等

法人の場合は、名称及び代表者氏名

管理権原者

住所 〇〇市 〇〇町 〇〇番地

氏名 株式会社〇〇〇 代表取締役 〇〇〇

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

下記のとおりに、 防火 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。
 防災

防火 対象物 建築物 または その他の 工作物	所在地	彦根市 〇〇町 〇〇番地		電話 (〇〇〇〇) - 〇〇 - 〇〇〇〇		
	名称	〇〇〇ビル				
	管理権原	<input checked="" type="checkbox"/> 単一権原	<input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称		
	用途※1	特定用途複合防火対象物	令別表第1※1	(16) 項イ	收容人員※1	300 人
	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区分	名称			令別表第1	收容人員
	令第2条を適用するもの※2	★ 同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び收容人員を記入して下さい。			() 項	
令第3条第3項を適用するもの※2	★ 複数権原の防火対象物にあっては、届出者の管理する事業所の名称、用途及び收容人員を記入して下さい。			() 項		

防火・ 防災 管理者 選任	氏名 (フリガナ)	〇〇 〇〇		
	住所	〇〇市 〇〇町 〇〇番地		
	選任年月日	令和〇年〇月〇日		
	職務上の地位	支配人		
	資格	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
		講習機関	〇〇消防本部 又は 日本防火・防災協会等	
		修了年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
		その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号
			<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号	<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号
	氏名	〇〇 〇〇		
解任年月日	令和〇年〇月〇日			
解任理由	転勤のため 又は 退職のため等			

その他必要事項	緊急連絡先： 〇〇 〇〇 (090 - 0000 - 0000)
受付欄※3	経過欄※3

★重要事項★

- ・書類は正本・副本の2部必要です。(副本は受付後届出済印を押印し返付いたします。)
- ・必ず、資格証明書(防火管理講習修了証等)のコピーを添付してください。

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
- ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
- ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
- 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
- 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
- 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
- ※3欄は、記入しないこと。